

第2回 日本認知症の人の 緩和ケア学会学術集会

JSPCD

一般演題は
2025/10/1から募集
いたします

日時 **2026**
4.25 Sat ▶ **4.26** Sun

会場 **完全Web配信** (オンデマンド配信あり)

参加費 (一般) 会員 : 4,000円 非会員 : 6,000円
(学生) 会員 : 無料 非会員 : 1,000円 (いずれも不課税)

学術集会長

平原 佐斗司 東京ふれあい医療生活協同組合 オレンジほっとクリニック
地域連携型認知症疾患医療センター

副学術集会長

佐藤 典子 順天堂大学医学部附属 順天堂東京江東高齢者医療センター
早川 景子 チームたね

人権としての「認知症の人の緩和ケア」
を考えた
緩和ケアの場、街で、みんなで

【お問い合わせ】

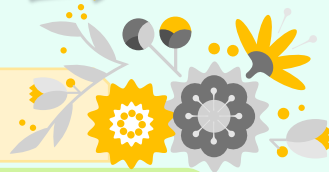
一般社団法人 日本認知症の人の緩和ケア学会第2回学術集会運営事務局
〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階
株式会社 プロコムインターナショナル内

TEL : 03-5520-8821

FAX : 03-5520-8820

Mail : jspcd2@procom-i.jp

第2回学術集会プログラム



学術集会長講演

声なき人の声をきく 重度から末期の緩和ケア

オレンジほっとクリニック 平原 佐斗司

特別講演

コンパッションネート
シティと認知症

慶應義塾大学
堀田 聡子

認知症と緩和ケアー家族
の終末期体験からの問題
提起ー

文筆家・レビー小体病当事者
樋口 直美

パーソン・センタード・
ケアと認知症の人の
緩和ケア

国立長寿医療研究センター・
浜松医科大学
鈴木 みずえ

教育講演

認知症の人の意思決定
の最近の動向

国立がん研究センター
東病院 小川 朝生

認知症の人の緩和
ケアと臨床倫理

国際医療福祉大学
荻野 美恵子

認知症の人の転倒と
緩和ケア

京都橘大学
征矢野 あや子

コロナと面会制限に
関する内容

認知症とセルフネグレクト
(ディオゲネス)

東京都健康長寿医療センター
井藤 佳恵

行動心理症状 (BPSD)と環境
(環境システム論)

北海道医療大学 山田 律子

行動制限から考える認知症の人の
人権と緩和ケア

～認知症のある母上を介護し看取っ
た脳科学者の視点から～
東京大学大学院 恩蔵 絢子

メインシンポジウム・シンポジウム

これが認知症の
人の緩和ケア

～重度から末期の
認知症の人の声を
聴いていますか～

コンパッションネ
ートシティと認知症
の人の緩和ケア

～地域での実践例と
実践者対談～

身体拘束はなくせ
るか？

～新しい認知症観か
ら考える身体拘束に
頼らない環境作りと
ケア実践～

認知症の人の家
族の看取り経験
から学ぶ

BPSDと複雑な課
題を抱える事例
に地域でどう向
き合うか

～支援の実践とこ
れからの展望～

交流企画

しゃべり場

市民公開講座

老年と認知症との暮らし

大井 玄

※プログラムは変更になる可能性があります